

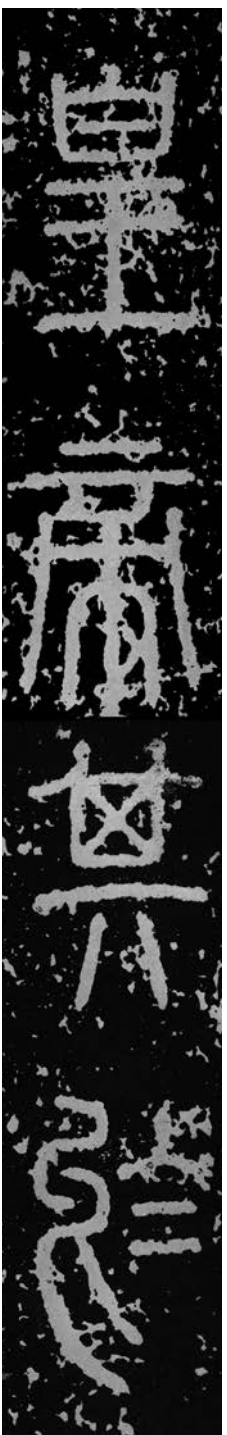
九州女子大学

令和3年度 技能特待生選抜
書道実技

令和三年度 技能特待生選抜 書道実技 試験問題(1/2)

問一 次
の1・2・3・4の古典の中から二題を選び、半紙に全て臨書しなさい。

1. 「泰山刻石」(秦時代・前二一九年)



皇帝其於

2. 「曹全碑」(後漢時代・一八五年)



輔王室世宗廓

3. 「牛橛造像記」(北魏時代・四九五年)



解脫三塗惡道

4. 「集王聖教序」(東晉時代・王羲之、集字 唐時代六七二年)

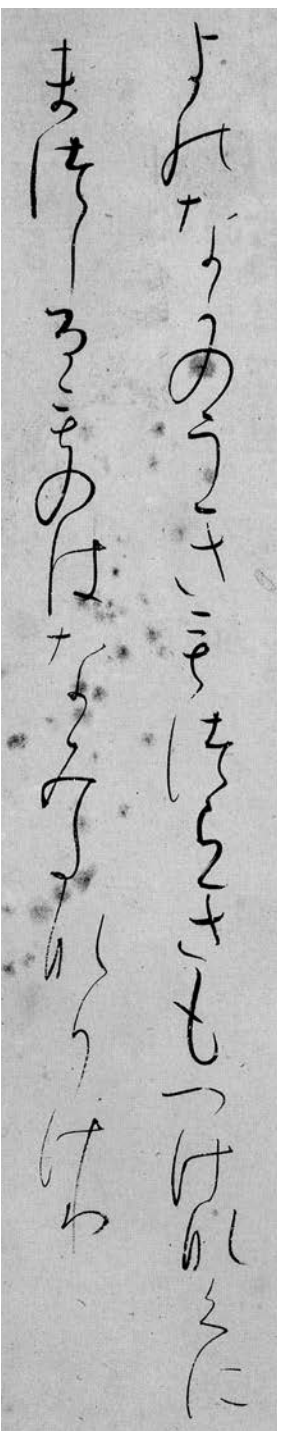


智通無累神測

令和三年度 技能特待生選抜 書道実技 試験問題(2/2)

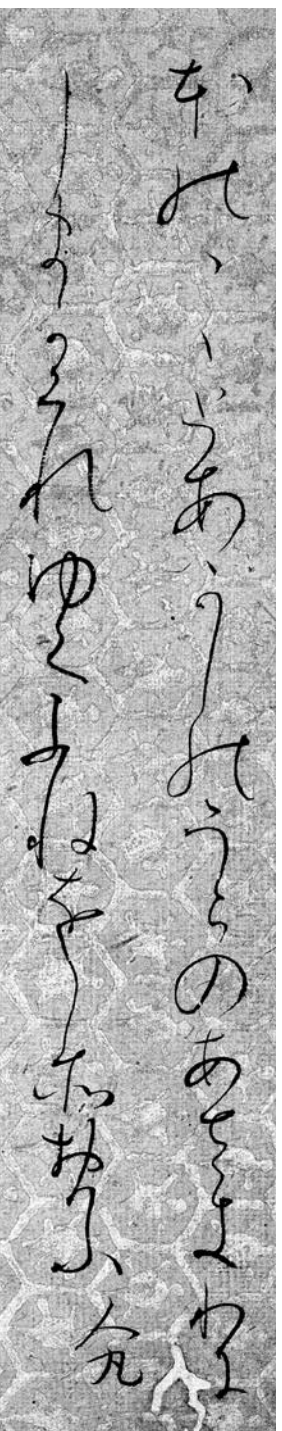
問二 次の1・2の古筆の中から一題を選び、半紙に全て臨書しなさい。

1. 「高野切第三種」 (平安時代・伝紀貫之筆)



よのなかのうきもつらきもつげなくに まじしるものはなみだなりけり

2. 「粘葉本和漢朗詠集」 (平安時代・伝藤原行成筆)



ほのほのとあかしのうらのあさぎりに しまがくれゆくふねをしぞおもふ 人丸

問三 次の1・2・3の中から一題を選び、半紙に創作しなさい。ただし、書体・書風・構成は自由。

また2・3においては、漢字と仮名の変換、変体仮名の使用も自由。

1. 「運に乗じて共に鱗を躍らす」 (李白)

2. 「草の戸も住替る代ぞひなの家」 (松尾芭蕉)

3. 「東海の小島の磯の白砂にわれ泣きぬれて蟹とたはむる」 (石川啄木)